

職員の新型コロナウイルス感染について【第3報】

1月25日、当院の職員1名（病棟勤務の職員）が新型コロナウイルスに感染していることが確認され、接触の可能性のあるすべての職員並びに当該病棟の入院患者さんに対して検査（抗原定量）を実施しましたところですが、検査対象者全員が陰性であり、現在まで他の感染が確認されませんでしたので、当該病棟につきましては、本日をもって通常通りの運営といたします。

患者さんをはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様、並びに関係者の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けいたしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。より一層の感染対策に取り組むとともに、安心、安全な病院運営に努めてまいりますので、何卒ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

令和4年1月31日
済生会山口総合病院
院長 城甲 啓治